

事務事業名		はいはい介護予防事業(旧二次予防事業)		会計	介護保険	実施区分					
H28担当課等名		長寿支援課	H28係等名	地域包括ケア係	事業種別	政策	開始	18	終了	27	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり		H27係等名	健康長寿担当				
の位置づけ		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	・65歳以上で要支援・要介護状態となるおそれの高い高齢者(二次予防高齢者) ・運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防等の介護予防事業		対象指標	指標名及び単位			27年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	介護予防のサービスを受けることにより、要介護状態になることなく健康で生き生きとした在宅生活を送る。			二次予防高齢者(人)			352			
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	参加者が事業終了後に要支援・要介護にならなかった割合(%)			90	96	90	-			
	成果指標	二次予防高齢者介護予防事業参加者数/二次予防高齢者人口(%)			15	-	-	-	アンケートによる二次予防高齢者の把握を中止した		
	定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・二次予防高齢者に対し通所型の予防教室を実施する。内容は運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上等のプログラムを週1回で3ヶ月間法人等に委託して実施する。また認知症予防支援プログラムを月2回6ヶ月間実施する。 ・口腔機能の向上プログラムとして歯科衛生士による歯科指導や栄養改善の必要な二次予防高齢者に対し訪問型のサービスとして栄養士による指導と配食サービスを行う。 ・介護予防事業について、実施前後にアセスメントを行い、生活機能向上の効果があつたかどうか評価する。 										
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 通所型介護予防教室を介護保険事業所・NPO法人等に委託し実施 2 訪問型事業として配食サービスの実施 3 二次予防高齢者介護予防事業修了者に対し、フォロー教室を実施 4 フォロー教室修了者に対して、地域での継続的なフォロー教室の開催を支援				1 介護予防教室実施数・参加人数 2 配食サービス実施数・配食数 3 フォロー教室数・参加者数 4 地区の教室数・参加者数			1 23教室・308人 2 8人・1,735食 3 16教室・207人 4 8教室・164人			
	事業コスト				26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足		
	事業費計(千円)①				25,838	28,984	23,069	0	介護予防事業 H25.26 国25% 県12.5% 市12.5% 1号 21% 2号 29%		
	人件費計(千円)②				4,291			0	H27 国25% 県12.5% 市12.5% 1号 22% 2号 28%		
正規職員所要時間				1,200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②				30,129	28,984	23,069	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	はいはい呼ぼう教室から、フォロー教室、地域での教室への流れができあがりつつある。H28年度より介護予防生活支援サービスへ移行するための準備を行う。										
改革改善の考え方	①問題点	H28年度より介護予防生活支援サービス事業に移行するため、スムーズな事業移行と、教室へ継続して参加ができる仕組み作り									
	②改革提案	事業を実施してくれる事業所、地域で支える教室の受け皿づくりを推進していく。									